

令和 7 年度林業技術研修実施計画

(その1)

区分	研修名	目的	研修期間及び定員	事業主体	受講資格	備 考
林業技術 研修	フォレスト ワーカー 養成コース	林業就業に向けて必要な森林・林業全般の知識の習得、林業技術者育成のための技術・知識の習得	期間：6月2日～7月4日 日数：おおむね25日間 人数：14名	県林業研究センター 人材育成室 (一部、愛媛県森林組合 連合会と共催)	○林業に新規就業を希望する者 又は ○林業へ参入した者	資格取得 ○伐木等の業務に係る特別教育 ○刈払機取扱作業安全衛生教育 ○小型車両系建設機械運転業務特別教育（整地等） ○玉掛技能講習 ○走行集材機械の運転の業務の特別教育
	林業架線 作業技術コース	作業班リーダーとなりうる技術者育成のため、林業架線作業を主体とする技術・知識の習得	期間：7月16日～9月3日 日数：おおむね30日間 人数：14名	県林業研究センター 人材育成室	○フォレストワーカー養成コース（同程度以上の研修）修了者 又は ○上記の修了者と同等の知識・資格・技能等を有した者 かつ ○おおむね林業経験 1 年以上	資格取得等 ○林業架線作業主任者免許 （林業架線作業主任者講習修了） ○荷役運搬機械等によるはい作業従事者安全教育 ○小型移動式クレーン運転技能講習 ○機械集材装置の運転の業務特別教育 ○簡易架線集材装置等の運転の特別教育 ○愛媛県林業技能技士
	高性能林業機械 作業技術コース	作業管理者となりうる技術者養成のため、高性能林業機械作業システムを主体とする技術・知識の習得	期間：10月20日～12月26日 日数：おおむね39日間 人数：12名	県林業研究センター 人材育成室	○林業架線作業技術コース（同程度以上の研修）修了者 又は ○上記の修了者と同等の知識・資格（簡易架線集材装置等の運転の特別教育は除く）・技能等を有した者 かつ ○おおむね林業経験 3 年以上	資格取得等 ○車両系建設機械（整地等）技能講習 ○車両系建設機械（解体用）技能講習 ○不整地運搬車技能講習 ○走行集材機械の運転の業務の特別教育 ○伐木等機械の運転業務の特別教育 ○簡易架線集材装置等の運転の特別教育 ○はい作業主任者技能講習 △フォークリフト運転技能講習（任意） △地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習（任意） △大型自動車運転免許（任意） ○愛媛県高度林業機械技士 ○愛媛県フォレスト・マイスター
	指導者育成 コース	事業体において、自社の社員に対する人材育成及び労働安全衛生に関する高度な指導を行うことができる人材の育成	期間：2月4日～6日 日数：3日間 人数：6名	県林業研究センター 人材育成室	○愛媛県フォレストマイスターの認定を受けた者 又は ○県内の事業体で、人材育成や労働安全業務を担当する者	資格取得等 特になし

※日程や内容は、諸事情により、変動する可能性があります。

令和 7 年度林業技術研修実施計画

(その 2)

区分		研修名	項目	目的	研修期間及び定員	事業主体	受講資格	備 考
林業技術 研修	スマート林業 技術研修	D X 基礎技術研修	①概論講義	スマート林業の基礎知識の習得	期間：5月28日 日数：1日間 人数：60名	県林業研究センター 人材育成室	○森林組合、林業事業体の従業員 （役員等も含む。） 又は ○森林施業の集約化を担当する市町 職員	資格取得 なし オンライン併用
		D X 実践技術研修	②携帯型森林情報システム（フォレストトラック）	現地の位置情報と森林情報を迅速に把握	期間：6月5日～7月11日 日数：上記のうち、左記項目ごと各1日間 （GISのみ2日間） 人数：30名	県林業研究センター 人材育成室	○森林組合、林業事業体においてD X活用分野に従事する者 又は ○森林施業の集約化を担当する市町 職員	資格取得 なし
			③デジタルコンパス及び衛星測位システム（GNSS）	林地の周囲測量の迅速化、省力化				
			④地理情報システム（GIS）	森林の位置情報に関するデータの視覚的表示と総合的な管理				
		D X 応用技術研修	⑤ドローン基本操作	ドローンに関する基礎知識と操作技術の習得	期間：9月9日～11月26日 日数：上記のうち、左記項目ごと各1日間 人数：12名	県林業研究センター 人材育成室	○森林組合、林業事業体においてD X活用分野の指揮者 又は ○森林施業の集約化を担当する市町 職員	資格取得 なし
			⑥ドローン空撮	ドローン空撮、オルソ化等技術の習得				
			⑦ドローン解析	ドローンレーザーデータ等の解析、利用するための技術の習得				
			⑧地上レーザースカナークャナー解析及び丸太検知システム	地上レーザースカナークャナーによる林内情報の取得及び利用技術の習得				
			⑨ICTハーベスタ	ICTハーベスタ活用に関する現地実証				
		効 果 測 定		研修で習得した知識・技術の達成度の把握				

※DX実践とDX応用はできるだけセットで受講願います。

※日程は現時点の案のため、今後、変動する可能性があります。